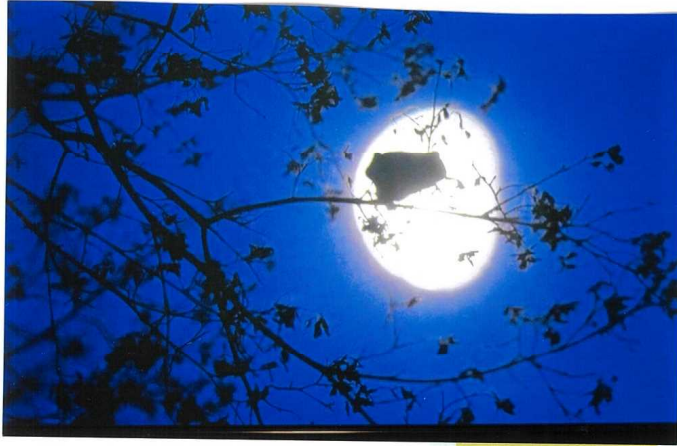


環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



キンギョソウ「金魚草」五月二十六日の誕生日の花。(ゴマノハグサ科)

花ことは清純な心



春の草花が一通り咲き終わる初夏
真打のような顔をしてキンギョソウの花
が咲き始める。金魚草の名前は
当時の日本人が普通に見ていた金魚
からで、おそらく渡来したときにできた
もので、誰が見ても他に例えようがなく
西欧から来た名前が残らなかった。
江戸後期にはさまざま美しい金魚
が育成され街には金魚売りが歩く

など庶民にも人気の
楽しみの花。
西欧でのこの花の呼称は
スナグ、ドラゴン直訳すれば、
“噛みつくドラゴン”で何か
恐ろしい。
花筒部を両側から押
さえると、口を開けるよう
に開くからだという。

- 〔花の咲く時期〕
初夏～秋
- 〔花の大きさ〕4～5cm
- 〔花の色〕白、黄、桃紅
- 〔原産地〕
地中海沿岸地方
- 〔性質〕
中形の多年草
草花、切花